

名誉園長の部屋

<News>

酷暑のなか「きまぐれ散歩」開催



たいへん暑いなか、8月22日開催の「きまぐれ散歩」には53名もの皆様のご参加をいただきました。誠にありがとうございました。（上の写真は「きまぐれ散歩」開催時の風景です。）

★ これからの催し ★

松谷 茂 名誉園長は秋も大活躍！

○国際ペン会議日本開催記念
「環境と文化・京都会議2010」
基調講演『源氏ものがたちの植物』
10月3日（日）午後1時から
会場：同志社大学明德館
申込みは京都生涯教育研究所
(075) 781-9699

○名誉園長さんときまぐれ散歩
10月24日（日）午後1時から
植物園会館前集合 先着30名

8月のホンマモンの植物

夏 ヘビもツルも美人もそのほかいろいろが同居している

涼しげなトンネル

久しぶりに朝の植物園をのぞいてきました。いました!いました!
ぶら下がっているヘビがナント14匹。たとえば、**ギョギョギョのギョ!**
なのですが、「ヒョウタントンネル」の一角で栽培・展示している
「ヘビウリ」です。どれもトグロを巻いてはいませんが、確かによく
似ています。「トカドヘチマ」は間違いなく十本ある角(稜)が見事です。
「ツルクピカボチャ」、う〜ん、なるほど鶴の首かあ〜。
「ゴーヤ=ニガウリ=ツルレイシ」は最近、緑のカーテンなどと称して
見かけることが多くなりましたが、完熟後、割れた部分に見える
赤色の仮種子、大きな声では言えませんが、実は甘い。京野菜で有名な
「シンガタニカボチャ」もありました。「スーパー長」、「縮緬いぼ」、
「梵鐘」、「明日香美人」は当園初登場です。以上はウリ科に属しますが、
「シカクマメ」はマメ科で名前のいわれは、その断面が四角形だからです。
形状ばかりの説明でしたが、花の色や形にも注目してください。黄色、白色、淡青紫色。これが花か?と思
うほど不思議な形をしているものもあります。今年はバージョンアップの延長30mに24種類。腰掛け椅子
も置いてくれていますので、是非、涼みがてらに多彩なヒョウタンの仲間を観察しに来てください。話題沸
騰、間違いなし!!です。

なお「植物園よもやま話 平成22年8月5日」も是非御覧ください。

<http://www.pref.kyoto.jp/plant/1262325287744.html>

今これを見てもほい!



名誉園長

松谷 茂



ヒョウタン トンネル



ヘビウリ



シカクマメ



トカドヘチマ